

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 23 年 9 月 15 日 (2011.9.15)

【公開番号】特開 2011-103304 (P2011-103304A)
 【公開日】平成 23 年 5 月 26 日 (2011.5.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-021
 【出願番号】特願 2011-72 (P2011-72)
 【国際特許分類】

H 0 1 M 8/02 (2006.01)

H 0 1 M 8/12 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 8/02 K

H 0 1 M 8/12

H 0 1 M 8/02 E

【手続補正書】
 【提出日】平成 23 年 7 月 27 日 (2011.7.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

酸化剤貯槽と、燃料貯槽と、該酸化剤貯槽と燃料貯槽の間に介在する電解質とを含み、前記電解質が非平面で、可撓性で、滑らかな曲面を有し、非円柱状であり、前記電解質のシートが、少なくとも 1 つの陰極と少なくとも 1 つの陽極とに接触しており、前記燃料貯槽が前記陽極に燃料を供給し、前記酸化剤貯槽が前記陰極に酸化剤を供給することを特徴とする固体電解質燃料電池。

【請求項 2】

前記燃料電池が、尖ったエッジを有さないマニホールド管をさらに含み、反復式および間欠式のオン・オフ使用において、1 時間以下で室温から 1 0 0 0 の作動温度まで少なくとも 1 0 0 回の熱サイクルに耐えることができる熱衝撃抵抗性を備える形状を有することを特徴とする請求項 1 記載の固体電解質燃料電池。

【請求項 3】

前記電解質が 1 時間以下で室温から 1 0 0 0 の作動温度まで 4 0 0 0 回の熱サイクルに耐えることができることを特徴とする請求項 2 記載の固体電解質燃料電池。

【請求項 4】

前記固体電解質が可撓性または柔軟性の集電器を有することを特徴とする請求項 2 記載の固体電解質燃料電池。

【請求項 5】

請求項 1 ないし 4 の中のいずれか 1 項記載の燃料電池を組み込んだ装置。

【請求項 6】

可動車を構成する請求項 5 記載の装置。

【請求項 7】

前記可動車が機関車、自動車、船舶、トラック、建設車両、軍用車両および飛行機よりなる群から選ばれたことを特徴とする請求項 6 記載の装置。